

第30回日本学生ハーフマラソン選手権大会要項
兼ワールドユニバーシティゲームズ(2027/忠清道)日本代表選考競技会

1. 主催 公益社団法人日本学生陸上競技連合
2. 期日 2027年2月7日(日) (予定)
3. コース 香川県立丸亀競技場附属ハーフマラソンコース (日本陸連/WA 公認コース)
4. 競技種目 男子ハーフマラソン
※本大会は併催である香川丸亀国際ハーフマラソンのWRK 申請対象となる。
5. 競技規則 2027年ワールドアスレティックス競技規則並びに 2026年度日本陸上競技連盟競技規則により実施する。※広告規程は全て国内規程にて実施する。
6. 参加資格 2026年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員であって、以下のいずれかの標準記録を切ってエントリーした者の中から、以下の①～③の順で選考し出場資格を与える。なお、資格記録有効期間に関しては**第79回香川丸亀国際ハーフマラソンのA資格に準ずる(2023年1月1日～)**。
○標準記録：ハーフマラソン：1時間10分以内 10000m：30分00秒00以内
○上限人数：ハーフマラソン：上限250名
WAスコアリングテーブル枠(ハーフマラソン・10000m)：上限50名
 - ①ハーフマラソンの資格記録上位順に250名選考する。
 - ②上位250名から漏れた選手のハーフマラソンおよび10000mの資格記録と10000mの記録のみの選手の記録をスコアリングテーブルへ落とし込み、スコアが高い順から50名選考する。
ハーフマラソンと10000mの記録を両方持っている場合は両方とも必ず記載し、スコアが高い方を選考対象とする。
 - ③ボーダーラインに〇〇位タイという選手がいる場合、ハーフマラソンの記録保持者の中から持ちタイムが良い順に選考する。
ハーフマラソンの記録を持つ選手がいない場合は、10000mの持ちタイムが良い順に選考を行う。
もしくは、〇〇位タイの前で切り、選考を行う。

※1 スタート順はWAスコアリングテーブルのスコア順に決定するが、一部招待選手が優先される。
※2 本大会の出場資格を得た競技者は、併催である香川丸亀国際ハーフマラソンにもエントリーされる。本大会の出場資格を得られなかった場合、**香川丸亀国際ハーフマラソンが定めた参加料**を支払えば香川丸亀国際ハーフマラソンに出場ができる。
※3 香川丸亀国際ハーフマラソンのみにエントリーを希望する場合も、同大会の出場資格を満たしていれば申し込むことができる。なお、香川丸亀国際ハーフマラソンの出場部門(登録A,B,C)は、同大会の参加資格記録を確認すること。
7. 参加料 7000円
※参加料は、理由の如何にかかわらず、返金しない。
8. 申込方法 参加大学は日本学生陸上競技連合 HP に掲載されたエントリーシートに必要事項を入力し、**2026年12月7日(月)から2026年12月16日(水)15時00分までの期間**に申し込むこと。また、参加料の納入については、出場決定次第、12月18日(金)以降に連絡を行うので、指示に従い納入すること。
 - ※1 日本学生ハーフマラソン選手権ではなく香川丸亀国際ハーフマラソンのみにエントリーを希望する者も、日本学生陸上競技連合 HP に掲載されたエントリーシートに必要事項を入力し、上記期間の間で申し込むこと。
 - ※2 本大会への出場決定連絡は12月18日(金)を目安に行う。本大会に出場が認められなかった際に香川丸亀国際ハーフマラソンへの参加希望する場合は、エントリーシートの該当欄に○をすること。
 - ※3 上記方法ではなく、香川丸亀国際ハーフマラソンに直接エントリーした者に関しては、如何なる場合でも学生ハーフへのエントリー変更は認めない。
【注意】学生ハーフへ出場を希望する場合は別途エントリー料を納入の上申し込むこと。

2026年3月9日現在

9. 表彰 第1位から第3位までの入賞者には賞状及びメダルを、第4位から第8位までの入賞者には賞状を贈与する。なお、香川丸亀国際ハーフマラソンの入賞者は、同大会の表彰対象者となる。
10. ドーピングコントロール 第79回香川丸亀国際ハーフマラソンのドーピングコントロールに準拠する。
11. その他
- (1) 本大会において公認される種目は、ハーフマラソンおよび15km、20kmである。
 - (2) 本大会は丸亀市、他が主催する「第79回香川丸亀国際ハーフマラソン」と併催される。宿泊斡旋希望の有無などについては、宿泊要項参照の上、各自にて申込手続きを行うこと。
 - (3) 競技中に発生した傷害・疾病等についての応急処置は主催者にて行うが、それ以後の責任は一切負わない。ただし、2026年度日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているため、この保険が適用される場合がある。
 - (4) 主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。尚、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
 - (5) 大会の映像・写真・記事・個人記録などは、主催者及び主催者が承認した第三者が、大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。
 - (6) 本大会は、FISU ワールドユニバーシティゲームズ(2027/忠清道)の日本代表選考競技会となる。なお、選考は2027年度(令和9年度)に日本学連普通会員に登録を予定している競技者が対象となる。選考に関する詳細は、後日、本連合HPに掲載する日本代表選手選考要項を確認すること。
 - (7) 本大会の上位者には、2028年に開催予定の東京マラソン2028の準エリートの部の参加権を与えることがある。